

ほんわ館だより



第94号

令和 2年 7月発行
中山町立図書館 ほんわ館
中山町大字長崎8038-9
TEL : 023-662-6688

開館時間
10:00~19:00
7月の休館日
6・13・20・27日
7月のおはなし会
7月18日(土)
11:00~11:30

夏がきた!!

今年の夏は新型コロナウイルス感染拡大予防のため、楽しみにしていたイベントが相次いで延期・中止となっています。そんな中ですが、アウトドア派の方は海や川へのは出かけるのはもちろんインドア派の方もおうちヨガなど楽しみを見つけてみてはいかがでしょうか。心と体にたっぷり栄養をつけて暑い夏を楽しく乗り切りましょう!



裏面のおすすめコーナーは…夏といえばやっぱり『怖い本』です!背筋がゾーっとする本を紹介しています。お楽しみに!!

熱中症にご注意を!!



屋内・外を問わずマスクをしながらの作業をすることが多くなっています。マスクをつけていると、体内に熱がこもりやすくのどの渴きに気が付かない事があるので、適度に水分補給しながら体調管理に気をつけましょう!!



第63走者

愛読書リレー

今月のランナーは 武田 みどりさんです!



『おひとりさまの老後』

上野 千鶴子 / 著
法研 【367.7/ウ】



『おひとりさまの老後』

上野 千鶴子 / 著
法研

「長生きすればするほど、みんな最後はひとりになる。結婚した人も、結婚しなかった人も、最後はひとりになる。(中略) 少子高齢社会のいま、女性にとって"家族する"時間は短縮している。配偶者がいても、平均寿命からすればほとんどの場合、夫のほうが先に逝く。子どもは、せいせいひとりかふたり。彼らもいつかは家を出て行く。」
〈p2「はじめに」より抜粋〉

若葉かおる今日となりました。
私も夫に先立たれた時は、心の内にポッと穴が開いて、先のことは何も考えられずにいました。その時この本に出会い、読んでいた内に「あっ、みんな同じなんだ」と思うようになり、ひとりでの力が少しずつ湧いて、先にかすかな光を見ました。ひとりで生きる力をもらい、これからは一日一日を大切に生きていこうと思う今日です。

♪ありがとうございました!! 次のランナーは 大津 犬子さんです♪





今月のおすすめコーナー

夏といえば やっぱり...

怖い本

い本

今年もやってきました
怖い本の季節!



『水木しげるの
妖怪地図
47都道府県ご当地
妖怪を訪ねる』
荒俣 宏/監修
平凡社
【388.1/ミ】

夏の暑さを楽しむのもいいですが怖い本を
読んで涼んでみてはいかがでしょうか？

ご注意：トイレとお風呂を
済ませてから読んで
ください...



『呪い殺しの村』
小島 正樹/著
双葉社
【913.6/コ】

『當繕かるかや
怪異譚』
小野 不由美/著
KADOKAWA
【913.6/オ】



『わざと忌み家を
建てて棲む』
三津田 信三/著
中央公論新社
【913.6/ミ】



『東京の幽霊事件
封印された
裏歴史』
小池 壮彦/著
KADOKAWA
【147.6/コ】



※この他にもたくさんご用意しております

新しく入った本



『見るだけで楽しめる! まじないの文化史
日本の呪術を読み解く』

新潟県立歴史博物館 / 監修
河出書房新社 【147.1 / マ】

『うたうおばけ』

くどう れいん / 著
書肆侃侃房【914.6 / ク】



著者は岩手県盛岡市在住の歌人
個性的な「ともだち」が登場するエッセイ集です



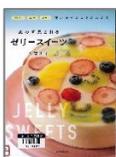
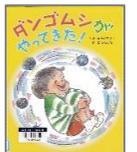
『つかう? やめる?
かんがえようプラスチック』

キム ウンジュ / ぶん
田崎 智宏 / 監修・解説
ほるぷ出版 【519 / キ】(児童書)



『ダンゴムシがやってきた!』

くすのき しげのり / 作
ゆーち みえこ / 絵
アリス館 【E / ユ】



『思わず見とれるゼリースイーツ
ゼラチン・寒天・アガー
使いかたのコツがわかる』

大越 郷子 / 著
誠文堂新光社
【596.6 / オ】

『不思議なお菓子レシピ
サイエンススイーツ
おうちでできるお菓子と科学の
実験レシピマンガでわかる』



太田 さちか / 著
マイルスタッフ
【596.6 / オ】



鈴木 梅花 / 文
はた こうろう / 絵
福音館書店
【486 / ス】(児童書)



ここに掲載されている本は一部です